



町屋の開放

◇ 地域住民向け施設設備の開放 ◇

【活動の概要】

地域の方が気楽に立ち寄れる場として昭和元年に建てられた町家を改修し、「おきらくさん」と名付けて開放しています。当法人の事業所が2つあり、ボランティアの方々にも協力して頂き、訪問客の対応を行っています。書道教室や水引教室なども開催しており、2階のスペースはギャラリーとしても活用できます。

また、保育、障害分野の法人に協力を依頼し、当法人も含め、種別を越えて現在3法人で定期的に相談窓口を開催しています。

(月・水・金 13:00~15:00)



【活動の効果】



訪問者は少しずつ増えてきました。訪問者同士、ボランティアの方との繋がりができてきました。それぞれ違う種別の法人同士が連携するに当たり、地域や、それぞれの分野について学習会を開催しています。

【これまでの経過】

社会福祉法の改正、地域包括ケアの動向を踏まえ、当施設でできる事はないかと検討しました。平成29年3月より活動を開始し、平成29年12月現在で訪問者は延べ800名ほどになりました。

【活動の課題】

対応する職員の負担が増えています。また、特定の方のみの訪問となっており、地域全体で活用して頂く状況にはありません。

連携法人を更に増やしたいと思っています。



特別養護老人ホーム 彦三きらく園

運営法人：社会福祉法人希清軒傳六会

住 所：金沢市彦三町 1-8-8

電 話：076-223-6611

F A X：076-223-6638